

主題：雅歌に描写されているような勝利の生活

メッセージ 1

神聖なロマンスの歌 勝利の歌

聖書：雅 1:2-4, 12-14 . 2:14-15 . 4:7-8, 12-15 . 6:4, 10, 13

・聖書は、最も純粹で最も聖なる意味で、宇宙的な夫婦のロマンスです。その夫婦とは、花婿としてのキリストにある神と、花嫁としての神の贖われた民です ヨハネ 3:29 . マタイ 25:6 . 啓 19:7 . 21:2 . 22:17 :

A . 聖書はこの神聖なロマンスの全体的な啓示であり、雅歌はこのロマンスの要約された形です。

B . 雅歌の主題は卓越した結婚における愛の歴史であり、個々の信者のキリストとの愛の交わりの進展した経験を啓示しています 雅 1:2。

C . 雅歌は詩の形式での、花婿としてのキリストと彼の花嫁としての愛する者との結婚の愛の驚くべき、生き生きとした描写です。

D . わたしたちは神聖なロマンスの言語を学ぶ必要があります 1:12-14 . 5:10-16。

・主は神のエコノミーを遂行してからだを持ち、新エルサレムを究極的に完成する勝利者を必要としています テモテ 1:4 . エペソ 1:10 . 3:9 . 1:22-23 . 啓 2:7 後半 . 3:12, 21 . 21:2 :

A . 勝利者の原則とは、召会全体が召会の働きを取って行なうべき地位を、勝利者が取るということです。勝利者の働きは召会全体のためであり、召会全体はこの働きの祝福を受けます マタイ 16:18。

B . 勝利者はからだを見て、からだを知り、からだを顧慮し、からだの中で、からだを通して、からだのために生きていきます ローマ 12:4-5 . コリント 12:12, 18, 24 後半-27 . エペソ 2:16 . 4:4, 16 . コロサイ 2:19。

C . 勝利者は、自分の必要を含めてすべてにまさって神の權益を顧慮します マタイ 6:33 . コロサイ 1:24。

D . 勝利者は、キリストに敵対する、あるいはキリストに置き換わるすべてのものに打ち勝ちます ヨハネ 2:18, 22 . ピリピ 3:7-11。

E . 勝利者は、自分を否み、主に要求された代価を払って主のため、回復のため、からだのために勝利者になろうと決意します マタイ 16:24 . 啓 12:11 . 3:18。

・わたしたちは、わたしたちを愛してくださった彼を通して、勝ち得て余りがあります ローマ 8:37-39 :

A . わたしたちはキリストにある神の愛のゆえに、征服して余りがあります 37 節。

B . 宴会の家としての召会生活の中で、キリストの愛の旗が彼の愛する者の上に翻ります 雅 2:4 後半 :

1 . キリストにある神の愛は、わたしたちの上に翻り、わたしたちが神に愛されており、常に征服して余りがあることを展覧し、展示します。

2 . 召会生活の中で、わたしたちはすべてを征服する愛を持っています。わたしたちはこの愛の中で生きる必要があります ローマ 8:38-39 . コリント 2:9 . ヨハネ 15:12 . 13:34-35 . ヨハネ 4:7, 19。

- ・雅歌において、キリストを愛する者は各段階で勝利を得ます：
- A．この書の第一段階で（1:2 2:7）、彼女はキリストに捕らえられることによって、この世の吸引に打ち勝ちます 1:2-4 前半：
- 1．勝利者はキリストに引き付けられ捕らえられさえして、この世を放棄し、彼に従うべきです マタイ 4:18-22．16:24-26。
 - 2．キリストに口づけされるのを慕うことは、彼の元気づける愛と魅惑する御名に対する応答です 雅 1:2-3。
 - 3．わたしたちは個人的で愛情に満ちた方法で主を愛する必要があります 2 節。
 - 4．愛する者はキリストに安息しキリストを経験して、召会生活に満足します 1:12 2:7。
- B．第二段階で（2:8 3:5）、キリストを愛する者はキリストの十字架と一になることによって、彼女をキリストの臨在から引き離す自己に打ち勝ちます：
- 1．第 2 章 14 節で、キリストは彼を愛する者が十字架との一の中にいるように召しています。キリストの十字架だけが、内省によってひき起こされた状態から彼女を救うことができます。
 - 2．キリストは彼を追い求める者が絶えず十字架に、十字架につけられた状態にとどまることを願っています ルカ 9:23．ガラテヤ 2:20 前半． コリント 15:31．コリント 4:10-11。
 - 3．キリストの復活の力によって、キリストを愛する者は自己を否むことによって十字架を取ることを決意し、十字架と一になることによってキリストの死に同形化されることができます 雅 2:8-9 前半, 11-13．ピリピ 3:10。
 - 4．もし進んで十字架につけられようとしないで自分の特異性にとどまっているなら、この「子ぎつね」は、キリストの復活の経験を破壊するでしょう 雅 2:15。
- C．第三段階で（3:6 5:1）、キリストを愛する者は、彼女の自己が十字架によって対処された後、復活の中でキリストの昇天に生きることによって、旧創造（物質の事柄）に打ち勝ちます：
- 1．彼女はキリストとの完全な結合によって新創造となり、神の選民の勝利を得た代表となります 3:6。
 - 2．彼女は勝利を得たキリストの勝利であり、勝利者の力に満ちています。これらの勝利者は戦いの専門家です 7 節。
 - 3．源泉と泉が勝利者から流れ、彼らであることから、また彼らがいるところから流れ出ます 4:15。
- D．第四段階で（5:2 6:13）、キリストを愛する者は幕の内に生きることによって、肉、天然の人、古い人に打ち勝ちます。これはさらに深い十字架の経験を必要とします：
- 1．勝利を得たキリストを愛する者が神と一になって神の住まいとなる時、神の目に彼女は美しいことテルザのようであり、愛らしいことエルサレムのようです。しかしながら、敵にとって彼女は恐るべきこと旗のある軍隊のようです 6:4。
 - 2．勝利者にふさわしいものと勘定される者は、主に依存する弱い者です 13 節．参照、啓 3:8．ローマ 9:16．ガラテヤ 2:20。